

## 支部

日本山岳会には各地に支部があり、独自に活動をしています。



- 北海道支部
- 青森支部
- 秋田支部
- 山形支部
- 越後支部
- 埼玉支部
- 信濃支部
- 富山支部
- 石川支部
- 福井支部
- 岐阜支部
- 京都・滋賀支部
- 山陰支部
- 広島支部
- 北九州支部
- 福岡支部
- 岩手支部
- 宮城支部
- 福島支部
- 群馬支部
- 栃木支部
- 茨城支部
- 本支部
- 千葉支部
- 東京多摩支部
- 山梨支部
- 静岡支部
- 東海支部
- 関西支部
- 四国支部
- 東九州支部
- 熊本支部
- 宮崎支部

## 委員会

- 総務 ○公益法人運営 ○財務 ○山岳編集 ○会報編集 ○JAN編集
- 図書 ○資料映像 ○YOUTH CLUB(青年・WV・学生) ○遭難対策
- 自然保護 ○科学 ○医療 ○集会 ○山岳研究所運営 ○デジタルメディア

## 施設



**【本部・図書室】**  
本部は東京・JR市ヶ谷駅から徒歩からほど近い地にあり、会議室のほかに図書室が併設されています。国内外の書籍約1万4500冊、雑誌約350種および地図図類を多数所蔵する山岳専門図書室です。



**【上高地山岳研究所】**  
わが国の山岳景勝地を代表する上高地に宿泊施設をもった山岳研究所があります。シーズン中(4月下旬~11月上旬)は、会員および会員の紹介者はどなたでも低料金で利用することができます。

## 入会について

### 入会の方法

本会の目的(下欄参照)に賛同される方であれば次の手続きにより入会の申込みができます。入会のためには在籍2年以上の会員2名(うち1名は原則として本会役員、支部長または、それぞれの経験者)の推薦を必要とします。入会申込書(事務局に請求)に所定の事項をご記入のうえ、事務局へご提出ください。身近に推薦者がいない場合は、当会ホームページ「入会について」よりお申し込みください。理事会での審議を経て入会が承認されます。また、大学山岳部などの団体会員も募集しております。事務局にお問い合わせください。

### 日本山岳会の目的(定款第3条)

本会は、山岳に関する研究並びに知識の普及及び健全な登山指導、奨励をなし、あわせて会員相互の連絡懇親をはかるとともに、登山を通じてあまねく体育、文化及び自然愛護の精神の高揚をはかることを目的とする。

### 入会金・年会費

- ① 入会金 20,000円(26歳未満は免除)
- ② 年会費 12,000円(26歳未満は5,000円)

(夫婦会員:婚姻関係にある者が共に通常会員の場合、申し出によりいずれか1名の年会費を4,000円減額)

### 事務取扱い時間

月・火・木曜日 10時~20時  
水・金曜日 13時~20時  
第1・第3・第5土曜日 10時~18時  
第2・第4土曜日 閉室  
※日祝日、10月14日(創立記念日)などは閉室

### 公益社団法人 日本山岳会

〒102-0081 東京都千代田区四番町5番4  
TEL03-3261-4433 FAX03-3261-4441

<http://www.jac.or.jp>



公益社団法人 日本山岳会

## クラブライフを楽しむ

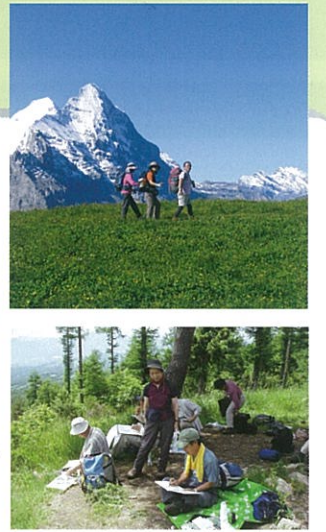
# 登る。

日本山岳会の山登りといえば、海外の未踏峰や難ルート挑戦など、輝かしいところだけが目立ってきましたが、多くの会員は各自の体力や技術、あるいは興味に応じて、様々な方法で、様々な山へ行き、様々な楽しんでます。

とくに、日本山岳会には32の支部があり、支部を中心に国内の低山から海外8000m級の山に至るまで、数多くの山行がおこなわれています。また委員会主催による魅力的な山旅や観察会が計画されていたり、さらにはアルパインスキー、アルパインスケッチ、フォトビデオといった趣味を生かした同好会がつくられて



います。  
会員同士のふれあいを通した豊かなクラブライフがあります。



FOUNDED 1905

日本山岳会は1905年(明治38年)に創立されました。

日本で最も歴史の古い山岳会として、

また日本を代表する国際的なアルパイン・クラブとして、登山界の発展に寄与してきました。

海外登山での活躍のみならず、

きわめて多岐にわたる学術研究や

文化事業、社会貢献などもおこなっております。

現在、全国に約5000名の会員がおり、

豊かなクラブライフが営まれています。

生涯にわたる友として、

わたしたちとともに活動し、楽しんでいただける方を会員としてお迎えしたいと思います。



冬山講習



机上講習



講演会

# 学ぶ。

日本山岳会には専門知識や経験を備えた人材が豊富に在籍し、そうした会員のもとで、山に登るための訓練や講習会が開かれています。雪上訓練やクライミング技術などの訓練・講習会にはじまり、読図山行や高所医療など安全登山のための多くの機会が設けられています。また特筆すべき登山には、講演会や報告会が開かれ、登山記録が上梓されています。

山登りだけではなく、動植物や地質などの自然、あるいは歴史や習俗などといった山に関する幅広い分野にわたって、会や会員による調査研究や観察会がおこなわれ、シンポジウムや講演会が開かれています。なかでも自然保護については関心が高く、数多くのグループが活動しています。



### ウェストン祭

ウォルター・ウェストンの功績をたたえ、毎年6月の日曜日に上高地で開催。徳本峠を越える記念山行もおこなわれます。



### 「山の日」制定運動

山の恵みに感謝し、次の世代に引き継ぐことを国民が銘記する日にしようと、山岳5団体で活動を開始しました。



### 海外登山基金

海外登山をめざるパーティに対し助成しています。  
**秩父宮記念山岳賞**  
山に関する活動や業績に対して表彰します。

# 活動。



### 日中韓三国学生友好登山

日中韓の学生が登山を通じた交流を実施するもので、中国登山協会、韓国山岳会、日本山岳会がこれにあっています。



### 年次晩餐会

全国から会員が出席して親交を深める年次晩餐会。12月の土曜日におこなわれ、展示会や報告会が同時開催されています。